

平成21年度マンション維持修繕技術者試験択一式試験解答

問1	2	問11	4	問21	2	問31	4	問41	3
問2	4	問12	4	問22	3	問32	4	問42	3
問3	3	問13	3	問23	1	問33	4	問43	2
問4	2	問14	3	問24	1	問34	1	問44	2
問5	3	問15	4	問25	4	問35	4	問45	2
問6	3	問16	1	問26	2	問36	1	問46	1
問7	1	問17	3	問27	1	問37	3	問47	1
問8	2	問18	4	問28	2	問38	1	問48	4
問9	4	問19	2	問29	3	問39	1	問49	2
問10	2	問20	1	問30	3	問40	1	問50	3

平成21年度マンション維持修繕技術者試験記述式試験解答

問 1 (、 は、エ、オ又はオ、エのどちらの組み合わせでも正解とする。)

ア	エ(オ)	オ(エ)	コ	ウ

問 2

ア	オ	キ	ク	コ

問 3

[解答例]

(例のアンテナ以外)

混合分波器、ブースター(増幅器)、分岐器、分配器、TV端末ユニット(TV端子)、同軸ケーブルのうちいずれか5点が、列挙されていれば宜しいものとする。

問 4

イ	オ	ア	ウ	エ

問 5

[解答の例]

下記のうち いずれか5点が、列挙されていれば宜しいものとする。

1. 修繕計画期間 …………… 25年間以上
2. 修繕工事項目の設定 …… 現在の長期修繕計画を踏まえ、設計図書、修繕履歴、調査診断の結果等に基づいて設定
3. 修繕周期の設定 …………… 現在の長期修繕計画を踏まえ、建物の劣化状況、調査診断の結果等に基づいて設定
4. 修繕工事の算定
 - 4 - 1) 工事数量の根拠 …… 現在の長期修繕計画書のデータを踏まえ、修繕履歴、調査診断の結果等に基づいて「建築数量積算基準」に準拠して数量を積算
 - 4 - 2) 工事単価の根拠 …… 過去の修繕工事实績データ及び刊行物(マンション改修工事調査データ、積算資料マンションリフォーム編、高層住宅管理業協会・長期修繕計画案作成の手引き等)を参考に設定
5. 修繕計画の見直し時期 …… 経年5年程度毎を目安に見直し
6. 修繕金積み立て方式 …… 均等積み立て方式を基本
7. その他 …………… 機械式駐車場の修繕計画は、建物とは別区分・別会計にて、計画25年の計画期間後に発生が想定される修繕工事は、その内容・おおよその時期を明記する 等

以上